

The Sinfonietta ザ・シンフォニエッタ 第30回演奏会 30th Concert



指揮
藤崎 奈美



ヴァイオリン
鈴木 理恵子

Photo: Wataru Nishida



チェロ
藤森 亮一

Photo: 林喜代穂

2017年11月5日(日)

熊本県立劇場コンサートホール

開場13:45 開演14:30



撮影: ユーツークラシカルレコーディング

主催: ザ・シンフォニエッタ

後援: 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本日日新聞社 NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB FM791 FMK

公式ホームページ <http://www.the-sinfonietta.org/>

Program

ブラームス／交響曲第3番 ヘ長調 作品90

第1楽章 Allegro con brio

第2楽章 Andante

第3楽章 Poco allegretto

第4楽章 Allegro - Un poco sostenuto

ブラームス/ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 作品102

第1楽章 Allegro

第2楽章 Andante

第3楽章 Vivace non troppo

指揮：藤崎 奈美

ヴァイオリン：鈴木 理恵子

子工口：藤森 亮一

ゲストコンサートミストレス：武内 麻美

ごあいさつ

今日は、ザ・シンフォニエッタ第30回演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

"Shinfonietta"とは「小さいオーケストラ」という意味です。1986年の創立以来、主に小編成の楽曲に取り組み、時間はかかっても、良い演奏会となるようにじっくり練習することを心がけて参りました。30年余の歴史のなかでは困難な状況もありましたが、演奏会の度に良い楽曲、良い音楽家、そして良いメンバーに恵まれ、また会場のお客様と豊かな時間を共有できたことは何よりの喜びと感じています。これまでご支援いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、30回目の記念となる今回は、ロマン派の偉大な作曲家、ブラームスの作品です。前半は情熱的でロマンチックな「交響曲第3番」、後半は「ヴァイオリンとチェロの為の二重協奏曲」。

ブラームス特有の拍子やフレーズを取ることに悪戦苦闘しましたし、さらにどこまで楽曲の魅力を表現できるかは大いなる挑戦です。

指揮者は、前回の演奏会で繊細かつ力強い指揮をしてくださった藤崎奈美氏。

協奏曲のヴァイオリン独奏には日本国内外で活躍中の鈴木理恵子氏、チェロ独奏にはNHK交響楽団首席奏者の藤森亮一氏をお迎えしました。協奏曲の練習にて、鈴木氏、藤森氏お二人の音色に「このまま時が止まって欲しい」と思うほどの感動を覚えました³、このたびそのようなお二人とステージで一緒に演奏できることはこの上ない幸せだと感じています。

また、コンサートミストレスには武内麻美氏をお招きし、弦楽器を始めオーケストラの牽引役を担っていただけることも大変心強いです。

本日はこの素敵な共演者の方々とシンフォニエッタらしい演奏をお届けできればと思っております。会場の皆様には最後までご堪能いただければ幸いです。



指揮 藤崎 奈美 *Nami Fujisaki*

長崎県佐世保市出身。九州大学教育学部卒業。

指揮を佐藤功太郎、曾我大介、下野竜也の各氏に師事。室内楽を豊嶋泰嗣氏に師事。

2011年、ロシア・サンクトペテルブルクにて国際指揮マスタークラスを受講。

2013年、第34回霧島国際音楽祭の指揮クラスにて高関 健・下野竜也各氏のレッスンを受講。また第14回長崎県障害者芸術祭に於いて、ベートーヴェン作曲交響曲第9番第4楽章を指揮。

2015年、ドナウ交響楽団主催ブダペスト国際指揮マスタークラス・コンペティション2015にて優勝。

2016年、チェコ・カルロヴィヴァリにて国際指揮マスタークラスを受講。

これまでに、ロシアに於いてサンクトペテルブルク・ステイト・シンフォニーオーケストラ、ペドロザヴォーツク・コンセルヴァトワールオーケストラ、ノヴォシビルスク・チェンバーオーケストラ、ムルマンスク・シンフォニーオーケストラ等の演奏会を指揮。また、ルーマニアに於いてルーマニア国立コンスタンツァ歌劇場オーケストラの演奏会を指揮。

2017年4月、チェコ・プラハのスメタナホールにて開催されたウエスト・ボヘミアン・シンフォニーオーケストラによるスメタナ作曲連作交響詩「わが祖国」全曲演奏会にて指揮。

ヴァイオリン 鈴木理恵子 *Rieko Suzuki*

桐朋学園大学卒業後、23歳で新日本フィル副コンサート・ミストレスに就任。2004年より約10年間、読売日本交響楽団の客員コンサートマスターを務めた。桐朋学園大学在学中は篠崎功子、インディアナ大学でJ. ギンゴールド、夏季セミナーなどでH. シェリング、N. ミルシテイン、M. シュヴァルベの各氏に師事。1997年からはソロを中心に活動。全国各地でのリサイタルの他、主要オーケストラとも多数共演。スウェーデン・マルメ市立歌劇場の客演コンサートマスターとしても定期的に招かれる。また著名な作曲家からの信頼が厚く、多くの作品の初演に指名を受けている。ソロCD「ヴィヴァルディ：四季」をはじめ、「モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ集」などのデュオなど、これまでに8枚のCDを発売、いずれも絶賛を博している。2008年から横浜と掛川で、音楽とアートがジャンルを超えて交わる「ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭」を自らプロデュース。斬新な内容が各界で評価されている。また近年は夫でもあるピアニスト若林颯とのデュオで、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲をはじめとする数々のヴァイオリンとピアノのための名作に意欲的に取り組んでおり、その真摯な解釈による奥深い演奏が高い評価を得ている。

オフィシャル Web Site: <http://riekosuzuki.com/>



Photo:Wataru Nishida



Photo:林喜代種

チェロ 藤森 亮一 *Ryoichi Fujimori*

1963年京都生まれ。京都市立堀川高等学校音楽科を経て、1982年東京音楽大学に入学。同年第29回文化放送音楽賞を受賞。1983年第52回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。1986年第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門において斎藤秀雄賞を受賞。1987年NHK交響楽団に入団。1990年ミュンヘンに留学、ワルター・ノータスに師事。2008年京都府文化賞功労賞を受賞。これまでに故徳永兼一郎、上村昇、河野文昭の各氏に師事。

現在、NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める傍ら、モルゴーア・クアルテット、チェロ四重奏のラ・クアルティエーナのほか数多くのアンサンブルや、リサイタルのほかN響とも協奏曲を共演する等ソリストとしても大きく活躍。モルゴーア・クアルテットとして1998年に村松賞、2011年にアリオン賞を受賞。また、東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授を務め後進の指導にも当たっている。

録音は14枚のソロ・アルバムの他、ラ・クアルティエーナによる10枚のアルバム、N響との「サン＝サーンス：チェロ協奏曲第1番」、モルゴーア・クアルテットとして8枚のアルバムのほか、多くのアンサンブルのCDが発売されている。



コンサート ミストレス 武内 麻美 *Asami Takeuchi*

1987年、北九州市出身。

響ホール室内合奏団団員。福岡教育大学芸術コースヴァイオリン専攻卒業。イタリア・ペルー・ジャ国際音楽祭参加、ディプロマ取得。

響シリーズ・響ホール室内合奏団演奏会にて、ジェミニアーニ／合奏協奏曲《ラ・フォリア》、同じく同楽団定期演奏会にて、ヴィヴァルディ/4つのヴァイオリンの為の協奏曲1stソリスト、日韓交流演奏会にて、ヴィヴァルディ/「四季」等ソリストを務める。

これまでに篠崎永育、篠崎史紀、小林武史、西和田ゆう、原田大志、三木妙子の各氏に師事する。

Aqua Trioメンバー、Beethoven Sinfoniettaコンサートミストレス。

管弦楽 ザ・シンフォニエッタ *The Sinfonietta*

1986年に結成された小編成のアマチュア・オーケストラ。ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの古典派の曲を中心としながら、ロマン派、近代の曲なども演奏している。アンサンブルを楽しむため、小編成（50人以下）の特性を活かした選曲、演奏活動をしている。

これまでに共演した主な音楽家は、指揮者では本名徹二、山下一史、岩村力、藤崎凡、久保田悠太香、船曳圭一郎、萩原勇一、藤崎奈美などの各氏、ソリストでは安永徹（Vn）、堀正文（Vn）、篠崎史紀（Vn）、小野富士（Vla）、O. ボルヴィツキー（Vc）、小林道夫（Cemb）、若林颯（Pf）、合志知子（Pf）、吉田秀晃（Pf）、青柳晋（Pf）、鈴木理恵子（Vn）、田尻大喜（Tp）などの各氏で、すばらしい指導者・共演者に恵まれ充実した活動をしている。

最近では2015年に、ソリストに日本を代表するヴァイオリニストの鈴木理恵子氏を招き、名曲と言われながら実演ではあまり聴く事のないベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を共演。室内乐的にソロとオーケストラの対話のような演奏に挑んだ。

設立31周年を迎え、これまでに培われた丁寧な音楽作りを心掛けながら、更なる歩みを進めている。



撮影：ユーズクラシカルレコーディング

曲目解説に代えて ～出演者の方々へのインタビュー～

——今回はオールブラームスプログラムですが、ブラームスはお好きですか？

藤崎さん：はい、人間味あふれるサウンドが好きです。オーケストラの曲で初めて「いいな」と思ったのが、ブラームスの交響曲第3番の3楽章でした。ちなみに私、クララ・シューマン（ブラームスが思いを寄せた女性）と同じ誕生日なんですよ。それもあって親近感があります。

鈴木さん：ブラームス作品は全て好き！と言っても良いかもしれないぐらい、昔から最も好きな作曲家のひとりです。ヴァイオリン・ソナタ、トリオ、四重奏、五重奏、六重奏、協奏曲、交響曲、ヴァイオリニストとして関われる作品は膨大にありますが、全てが傑作でありいつ演奏しても感動します。

藤森さん：大好きです。重厚なサウンドと緩徐楽章のゆったりした旋律は美しく、演奏していても聴いていてもとても気持ちのよいものです。

●ブラームス／交響曲第3番 ヘ長調 作品90

——交響曲の中でも比較的に演奏回数の少ない第3番ですが、この曲の魅力を教えてください。

藤崎さん：交響曲第1番とか第4番は演奏回数も多いし、学生の時にはこれぞブラームスと思っていました。でも年を重ねてきてこの曲の良さがわかってきましたね。この曲にはブラームスらしさが凝縮されています。楽章ごとに全部キャラクターが違いますので、1つ1つの楽章が全部違う曲のつもりで聴いてほしいと思います。

——それでは楽章ごとの特徴を教えてください。

藤崎さん：

◇第1楽章 重厚だけど颯爽と風が吹き抜けていく感じ。青色・水色のヘ長調という感じですね。季節で言うと5月。快活さが感じられます。

◇第2楽章 2楽章出だしの美しいメロディーから、夫婦のこんな会話が聞こえてきませんか？

クラリネット：「ねえねえ聞いてよ、・・ねえ、ちょっとあんた聞いているの」

ビオラとチェロ：「聞いているよ。で、どうしたって？」

夜の晩酌時、素っ気ない返事だけど無関心ではない。円満な夫婦の会話。熟した穏やかな愛の会話という感じがします。これから若者が愛を育んでいくのとは違う愛の形です。夕焼け空を見ながら、二人でいるだけで幸せ。無言の空気感です。

◇第3楽章 ハ短調のワルツに、心のざわつき、不安さを感じます。第2楽章であんなに平和だったのに、ブラームスは何を語っているのでしょうか・・？

おそらく自然に出てきたメロディーなのかもしれませんが、なかなかこんなメロディーはかけません。どんな音型をどのように組み合わせたらこのモヤモヤした気持ちを表すことができるのかブラームスも相当研究したと思います。色々な曲を作りたどり着いた、それまでの楽曲の集大成となっている曲です。この曲を書く前にイタリアに行ったことも影響しているのかもしれませんが。またこの時期20歳ぐらい若い女性に気があったとか。今までと違う愛の影響もあるかもしれませんね。

◇第4楽章 個人的にはブラームスの交響曲の中で最も好きです。あの第3楽章と第4楽章が同じ交響曲の中にあるとは思えないですね。一気に駆け抜け、あっという間に終わってしまう。この短さとあっけなさが聴き手を虜にして、「もう一度この曲を聴きたい！」と思わせます。マッハで進む飛行機にしがみついているようなスピード感を出したいです。この曲がウィーン楽友協会で初演されたとき、ワーグナー派とブラームス派に二分されていた当時でしたが、両者ともこの曲を絶賛したそうです。

●ブラームス／ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 作品102

——この曲を演奏するときのお気持ちを聞かせてください。

藤崎さん：私はこの曲はブラームスの交響曲第5番と考えています。まるで交響曲のような新しい形のコンチェルトです。「このアイディア、すごくない？」と言うブラームスの声が聞こえてきそうです。他の一般的なコンチェルトのようにソリストだけが主役ではなく、オーケストラだけで演奏をする部分も長いので、演奏者全員が主役となる曲です。晩年の作品ながら斬新で、若々しい感じがします。2人のソリストと、オーケストラの存在感を同時に味わえるその幸福感がお客様にも伝わるように演奏したいです。

——ドッペルコンチェルト（二重協奏曲）の魅力は何ですか？

鈴木さん：ブラームスの4つの交響曲の後で最後の管弦楽作品であり、独奏ヴァイオリン・チェロ、オーケストラがシンフォニックに絡み合い、その中に、歌をこよなく愛し民族音楽の影響を多大に受けたブラームスの抒情性、情熱と葛藤、全てが詰まっている傑作だと思います。

ヴァイオリンとチェロ、そしてオーケストラとの密接な対話はもちろんですが、深い想いとともブラームスの魂がこの作品に込められていることが、最大の魅力ではないでしょうか。

藤森さん：ヴァイオリンとチェロが対等にソロを受け持ち、ソリストティックでありながら合奏的な要素も十分に高いところが魅力です。

——この曲を演奏する機会は多いですか？それとも少ないですか？

鈴木さん：演奏もアンサンブルも難しい作品ですし、一般的に演奏される機会が少ない作品でもあります。今回演奏できることはとても嬉しく思っています。

——どのような思いで演奏されているのですか？

藤森さん：作曲家の想いを演奏にどれだけ反映できるかと。いつも心がけています。

——藤森さんにご質問です。ソリストとして、またN響のプレイヤーとしてこのコンチェルトの面白いところ、特色を教えてください。

藤森さん：ソロパートもオーケストラパートも対等に書かれているので、どちらを演奏していても充実感のある曲です。普段オーケストラパートを演奏する機会が多いので、そういう意味ではすべてのパートを熟知できて演奏にも面白さが反映されていると思います。

——鈴木さんにご質問です。ブラームスには有名なヴァイオリン協奏曲がありますが、それと比べて、この曲の魅力は何ですか？

鈴木さん：ヴァイオリン協奏曲も傑作中の傑作ですが、よりシンフォニックであると思います。

——もしも、もう片方のソリストであるチェロの方と意見が合わないことがあったらどうされますか？

鈴木さん：この曲で意見の異なる場合は、非常に難しいかもしれませんが、藤森君は10代からよく知っていますし、今回そのような難しさは全くないです。

——心に残ったコンサートはありますか？

鈴木さん：前回ベートーヴェンの協奏曲で共演させて頂いたときは、皆様の素晴らしさ、純粋さ、真摯さ、に感動すら覚えました。忘れられないコンサートの一つでした。

——最後にザ・シンフォニエッタ、および聴衆の皆様へのメッセージをお願いします。

藤崎さん：この2曲はどちらも楽章毎に全く違う曲想なので、7つの楽章、7つのアラカルト料理を楽しむつもりでリラックスして聴いて、是非ブラームスの虜になってください。古典派の曲で培ってきたアンサンブル経験を活かして、ロマン派の曲に挑むザ・シンフォニエッタならではのロマン派プログラムをお楽しみください。

鈴木さん：今回も皆様と共演できますことを、光榮に思っていますし、大変楽しみにしています！

藤森さん：ブラームスの二重協奏曲は、あまり演奏する機会も多くはありませんが、この度は素晴らしい仲間との共演もあり、皆さんと共に演奏出来ることを楽しみにしております。

震災の傷もまだ残るなか、演奏することで何か力になれば幸いです。

人も気候も食べ物も、みんな好きです熊本。

武内さん：ブラームスは有名だけど、今回のプログラムは珍しい組み合わせです。交響曲第3番もドッペルコンチェルト（二重協奏曲）もあまり演奏されることはありません。だからレアな演奏会とも言えます。そこも楽しみにしてお聴きください。

インタビューに答えてくださった指揮者の藤崎さん、ソリストの鈴木さん、藤森さん、コンサートミストレスの武内さん、お忙しいなかどうもありがとうございました！

Members

ゲスト・コンサート・ミストリス

武内 麻美

1stヴァイオリン

伊藤 大輔

宇土 美紀

岡本 侑子

後藤 花乃子

富奥 史子

西浦 佐知子 ※

藤本 美希 ※

船津 真美子 ※

星乃 三友紀

2ndヴァイオリン

打越 公美 ※

浦中 有紀

岡田 江身子

岡部 造史

高橋 弘行

田中 唱 ※

月田 理代

日夏 美紀

廣坂 薫

藤井 敬子

吉川 潔

ヴィオラ

和泉 希代子

木村 宣子 ※

小坂 ゆかり

佐藤 エミリー・亜希

佐藤 寛子 ※

龍野 珠美 ※

吉田 潔 ※

チェロ

家長 玲 於 ※

井上 忍 ※

打越 山修多 ※

齊藤 正孝 ※

田畑 範明 ※

中村 充 ※

馬原 ひろみ

森山 誠一

コントラバス

岡田 尚子

坂田 英津子 ※

田中 まき ※

歳田 和彦 ※

フルート

大林 淳子

猿渡 みか

オーボエ

橘 徹

松本 聡子

クラリネット

福島 由貴

府高 明子

ファゴット

上田 宏

柴田 義浩

蓮沼 昇 ※

ホルン

クープス 友美

トウメイ ジョゼフ

萩坂 和彦 ※

古林 卓 ※

トランペット

福島 敏和

山口 博子

トロンボーン

牛島 由希美 ※

柏尾 剛徳 ※

長田 智史 ※

ティンパニ

釣谷 智美 ※

トレーナー

蓮沼 昇

山本 俊之

※は賛助出演(敬称略)

お知らせとお願い

♪ 団員募集のお知らせ

ザ・シンフォニエッタでは、現在団員を募集しております。詳細は下記にお問い合わせください。

* ザ・シンフォニエッタ代表: クープス友美 * 携帯: 090-7383-4953

* メール: nayo0704-103@docomo.ne.jp * ホームページ: <http://www.the-sinfonietta.org/>

♪ 次回演奏会のお知らせ

日時: 2018年10月14日(日)

場所: 熊本県立劇場コンサートホール

本日は、ザ・シンフォニエッタ第30回演奏会にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。
よろしければ、アンケートにご住所、ご氏名をお書きください。第31回演奏会のご案内をお送りいたします。



京
呉
服

小糸伸輔の店

KOITO SHINSUKE

【取扱商品】各種きもの・きもの小物・きものレンタル・きものクリーニング

〒862-0902 熊本市東区東本町 1-32 TEL 096-368-2462

【定休日】毎週水曜・第3木曜 【営業時間】10:00 ~ 18:00

ホームページ <http://www.koito-shinsuke.co.jp>

小糸伸輔の店 検索



しん すい
有限会社 神 水 設 計

水門・機械・鋼構造物の設計



〒861-4115 熊本市南区川尻4-14-5
TEL096-358-3180

Shinsui-sekkei

祝 コンサート

☆ご宴会承ります☆

郷土料理・刺身・焼とり

旬彩酒楽 居酒屋

石松茶屋

ご予約おまちしております

〒860-0807 熊本市中央区下通1丁目5-1蘇州ビル4階

ご予約電話 (096)356-4266



花・不・思・議

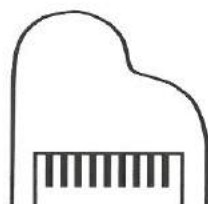
<http://hanabanchi.jp/>

熊本市手取本町3-15

PHONE・FAX 326-6892

PHONE 326-2509

古 城 楽 器



Since 1975

熊本市中央区帯山 3-7-17

Tel 096-384-1989 www.kojogakki.co.jp

ギャラリー武智

Gallery TAKECHI

個展、グループ展承ります

〒860-0844 熊本市中央区水道町4-1アートビル

TEL 090-7476-2951

営業時間 平日12:00~18:00 日曜・月曜・祝日休み
(※展覧期間中はこの限りではありません。お問い合わせください)

<http://gallerytakechi.com>

株式会社

松本コロタイプ光芸社

スクールアルバム デザインアルバム (婚礼・成人・七五三等)

School & Color Printing Album
思い出と感動を
技術で伝える

〒862-0976

熊本市中央区九品寺 6 丁目5-47 JP

TEL 096-364-2271 FAX 096-362-2221 電話

050-3539-4050



トタン屋根のケーキ屋

ア・ラ・モート

〒860-0848 熊本市中央区南坪井 5-15 TEL & FAX 096-356-8988

営業時間: 10:00~19:00 定休日: 毎週月曜日 / 第1・第3火曜日

*2F 喫茶室は日曜のみ営業 (利用時間はおたずね下さい)

ホームページ: aramote.jp

大切な方と一緒に。

熊本県内生産者たちによる
「食と農を考える熊本の会」と
「熊本大同青果」が立ち上げた
オリジナルブランド「熊本とっぺん野菜」。
人と環境にやさしいこだわりの
栽培方法、野菜本来の味、香り、
栄養価の高さ・・・
「熊本とっぺん野菜」は生産者との
つながりを大切に、
旬の美味しさを全国にお届けしています。



熊本とっぺん野菜

Delicious vegetable made in Kumamoto

熊本大同青果株式会社

〒860-0058 熊本市西区田崎町484

TEL096-323-2500 FAX096-323-2503

お電話でのご注文、お問い合わせ ☎0120-932-111

震度7に60回耐えた家。



〒862-0913 熊本市中央区上京町2-1
TEL:096-213-7101 FAX:096-213-7711

三井ホーム



HAIR

COPAIN

BRIDES BEAUTY AND SPA

上通 TEL.096-324-2244

Roger W. Koops, Ph.D.

ロジャー・クープス イングリッシュサービス

☆English Documents:

英語文書の作成、校正をお手伝いします

☆English Speaking:

英語の話し方やスピーチのご指導をします

☆English Instruction:

個人、企業向けに英語研修コースをご用意しています

** お問い合わせ **

Email:rogwkoops@aol.com Tel:090-7383-4953(クープス)

管弦楽器フェア開催!

12/8(金)~12/11(月)

◆期間中、管楽器・弦楽器が多数勢揃い!! あなたの
お気に入りの1本を見て、弾いてお選び頂けます!

◆猪子氏弦楽器調整・弓毛替え会(8~10日予約制)

◆『大人のチャレンジコース』12/末まで入会金無料!

(株)大谷楽器 熊本市中央区上通町7-1
TEL096-355-2248



DOLCE はシンフォニエッタ演奏会を応援します

本荘の閑静な住宅街にあるレンタルスペース&サロン
DOLCEは80名収容の音楽ホールや会議などにご利用
いただけます。一時間毎の練習や、キッチンスタジオでの
料理教室やカフェコーナーでの小会議もできますよ。

レンタルスペース&サロン

DOLCE ドルチェ

TEL 096-373-0088 熊本市中央区本荘6丁目12-31